

# 子育てジャーナル

発行人 四ツ釜雅彦  
 公益社団法人 全埼玉私立幼稚園連合会・幼児教育センター  
 全埼玉私立幼稚園P T A連合会  
 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-13-21 私学会館新館  
 TEL 048(863)7811 FAX 048(863)7761  
<http://www.youchien.ed.jp>



No. 91  
 2019(令和元)年  
 11.15

「生きる力」を育む教育

## ラグビー日本代表から 学んだこと



(公社)全埼玉私立幼稚園連合会  
名誉会長 平原 隆秀

先日、一月半に渡るラグビーW杯日本大会が南アフリカの優勝で幕を閉じました。本大会では日本代表チームが久しぶりに日本中が一つになるような感動と興奮を味わわせてくれました。

私も例に漏れず、ラグビーに関してほとんど知識がありませんでしたが、彼らの戦いぶりを見ているうちにすっかり魅了され「にわかファン」となってしまいました。

なぜ、これほどまでに私たちの心を掴むのか。子育てに携わる者として私は彼らら三つのことを学んだ気がします。

一つ目は目標が明確かつ現実的であること。チームの選

手、スタッフ誰もが今大会の目標を尋ねられると、異口同音にベスト8と即答していません。私は当初、目標とする自分たちを信じる姿勢は、子育てにも通じるところが多いように思います。私たちはつらば決勝進出や優勝くらい大きなことを掲げて欲しいものだと感じていましたが、大会の仕組や現在の日本の実力・戦績から、極めて現実的に定められた目標であることが分かりました。子どもたちに対してもあまりに高い、あるいは低い目標はやる気を起こさせてくれません。本気で頑張れば狙える、という絶妙な目標設定が本気を引き出したのでしょう。

二つ目は、自分たちを信じるということ。当時、世界ランク一位だったアイルランドとの試合直前、ジエイミー・ヘッドコーチがロッカールームで選手に伝えた「誰も勝てると思っていない」接戦になるとさえ思っていない。でも誰もどれだけハードワークし

て手を差し出してしまったが、未知の子どもの力を信じ、じつと見守る姿勢も大切なのだと思います。

三つ目は「One Team」の合言葉どおり皆が一体となること。あれだけ屈強な男たちが集まるのですから意見や考えの食い違いも少なくなるといったようですが、その都度話し合い、互いの立場を尊重し、信頼し合える仲間となつたそうです。私たちも家庭と園、それぞれ立場も経験も違います。しかし、子どもをより良く育てたいという思いは一致しているはずです。

子どもは褒めて育てるべきだと思います。ただし褒めると褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える力を持つとされています。しかし子どもを褒めて育てる、と褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える子どもも育つとか…。

子どもは褒めて育てるべきだと思います。ただし褒めると褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える力を持つとされています。しかし子どもを褒めて育てる、と褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える子どもも育つとか…。

二つ目は、私たちも家庭と園、それぞれ立場も経験も違います。しかし、子どもをより良く育てたいという思いは一致しているはずです。

ラグビー日本代表を見習い、これからも一致団結してより良い子育てに取り組んでまいりましょう。

シリーズ 子育ての知恵  
『子ほめ』  
佐藤 緑郎

古典落語に『子ほめ』という演目があります。年配者は若く見えると、年若の者にはしっかりと見て見えると褒めて只酒にありつこうとする嘶です。子育てにおいてこの「褒める」ということにいろいろな解釈がされているようで、「子どもは褒めて育てる」「子どもは褒めて育てない」と意見が分かれています。子どもを褒めて育てない」と意見が分かれています。子どもを褒めて育てれば自己肯定感が高まります。自己肯定感の高い子どもは、自分に自信を持ち物事を乗り越える力を持つとされています。しかし子どもを褒めて育てる、と褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える子どもも育つとか…。

子どもは褒めて育てるべきだと思います。ただし褒めると褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える力を持つとされています。しかし子どもを褒めて育てる、と褒めないとやる気がでない、褒められるのが当たり前と考える子どもも育つとか…。

# 子育ては「家族の無事を願う」

## 祈りから始まる

### トイレにパパの写真と メッセージ

日本各地の幼稚園を訪ね歩き、そこで見たこと聞いたことを記事にまとめて全国の仲間に伝え記録を残す、それが私の仕事です。この四十数年間で二九〇〇余の幼稚園。同じ園を何度も訪ねことがありますので、出かけた回数はその三倍くらいになると思います。柴又の寅さんにも負けない風来坊です。そんな私でも子どもが二人（姉と弟）と孫が五人（男三人、女二人）います。幸せな風来坊だと人に言われます。

娘が幼稚園に入った頃、この『子育てジャーナル』の発行人である平原隆秀先生（春日部成就院幼稚園園長）に出会いました。幼稚園、お寺、団体、保護司など超多忙ながらも四人のお子さん（男一人、女一人）の様子を楽しく語る子煩惱でした。そこで私は「出来のいい子になつてほし

いなんて思いません。とにかく無事に大きくなつてほしい。多少曲がった道に入つても戻つて来られる子になつてほしい。それには何をすればいいでしょうか」と平原先生に尋ねました。

返ってきた言葉は「祈ることです。毎朝、ご先祖の写真に手を合わせ、子どもたちの無事を祈るのです」でした。そして「母親の苦労を少しでも楽にするよう、父親はトイレや風呂の掃除、自転車修理、包丁研ぎ、電球交換など、気が付いたこと、頼まれたことをすぐにやることです」私も付け加えてくれました。さっそく私は、若くして亡くなつた私の母の写真を一等席に飾り、「今日一日、子どもも二人が無事でありますように。カミさんが機嫌よくありますように」と祈りました。子どもたちの受験の朝、孫出産の時はいつもより一〇倍くらい真剣に祈りました。

やがて父も他界して、写真は若き日の父と母のツーショットに変わりましたが、今も朝の祈りは欠かしま

せん。孫たちの無事を祈ります。そんな日々を続けているうちに、独自のスタイルも生まれました。ひとつはトイレに貼つた私の写真です。子どもたちが幼稚園から小学校に進むと母親の愚痴が増え、「学校に呼ばれて先生からこんなことを言われた。私が言つても効き目がない。パパからビシッと言つて」と頬まれもしました。でも私は、お説教は、するのもされるのも苦手でした。そこでトイレに腰掛けた時、目の前の位置にオートバイにまたがる私の写真を貼り、その隣に「あまりママを困らせないでほしい」「宿題をいつもサボるのは感心できない」「自分のパンツを自分で洗うのは我が家ルールです」などと書いた短冊を添えました。短冊はすぐに消えます。心当たりのある本人がはがしたのでしょうか。その効果はわかりませんが、二人が曲がった道に入つていかなかつたことには多少の貢献があつたような気がします。

調子に乗つて私は、トイレのパパ

### 小さな旅に出よう 親子二人で

もうひとつは、子ども一人を連れて、父と子の二人旅または二人キャンプを行つたことです。最初は世間と同じファミリーキャンプでした。しかしこれは、いつもの家庭内人間関係を外に持ち出すだけでストレスが溜まるので、「ママに自由な休暇日をプレゼントしよう」を口実に、ママ抜きキャンプに切り替えました。すると子ども同士のふざけ合いが増え、私もつい「お姉ちゃんなんだか

写真をじわじわと増やしていくました。プリントした写真をラミネートして強力両面テープで貼る方式です。しばらくすると、そのうちの何枚かがはがされ、代わりに子どもたちの写真が貼られているのに気づきました。仕方ないので、もう大学生、高校生になつていた子どもたちの写真をリビングの壁に貼ることにしました。やがて彼らの結婚相手が加わり、孫たちの写真が次々に貼られました。今は約五千枚の孫写真が家中に貼られています。遊びに来た孫たちは毎回、自分の生き立ちを辿つていきます。これもまた彼らの心に何かを残している気がします。

「わが子の寝顔を見つめただけで悩みがふと軽くなる。そういう経験は誰でもあるだろう。心の算数は、いつも不思議である。10の重荷を支えるには10の助けが必要かといえば、そうともかぎらない。たった1の励ましが100の重荷を軽くしてくれることもある。」

読売新聞編集手帳から抜粋

## スマートステップで子育ての喜びを

神戸幼稚園 千代田 正美

親というものは、いろいろな迷いや悩みを背負っています。子育てのこと、生活設計のこと、仕事、健康、いろいろ…。悩みや迷いが重なると、どうしてもイララが増してきます。自分の心のあり様で、昨日は怒りもいたけれど今日は怒りもいたりします。しかし自己嫌悪に落ちる事は、子どもたちをしっかりと見つけて育てたいと思う親心からののですよね。1日が終わると、子どもたちが寝静まりした賢い子に育てたいと思う。このように小さなことから始めるスマートステップが親子の喜びを多くする機会を作ってくれるのではないか。

例えば登園前の朝などは何度言つてもその通りにしてくれないことがたくさんあって、「早

かたおか すすむ  
片岡 進 先生

(幼稚園情報センター代表・『月刊私立幼稚園』主筆)



1950年8月生まれ、北海道函館市出身。法政大学社会学部卒。

全私学新聞記者、全国学校法人幼稚園連合会事務局長、昭和女子大学オープンカレッジ事務局長、愛知県私立幼稚園連盟事務局長などを務めながら、2,900余の幼稚園を訪ね歩いてきた放浪の旅人。

ら我慢しなさい」とか「男はグズグズ言うな」という言葉が出たりします。結果、父子二人旅が一番いいという結論になりました。

朝早く家を出て電車に乗り、関東近県の古い街や名所を目指します。車窓の風景を並んで眺め、子どもが選んだお店で昼ご飯を食べ、銭湯を見つけて入り、コンビニのおにぎりを食べながら帰ってきます。「このお店、変わっているね」「あの山の形、何かに似てる」と言い合うだけのぼんやりとした旅でしたが、いろいろなことが印象に残ったようで、今も

今日は娘と、来月は息子と、という具合に月に一回は出かけました。残った子も、ママと一緒に一人で映画に行ったり買い物に行ったりと、母子

娘、息子と酒を飲むと、小さな旅の思い出が必ず話題になります。「人は一人では育たない」と言われます。間は一人では生きられない。人の心は一人では育たない」と言われます。同じことを体験して感動した時、二人の間に心が生まれるというわけですが、私の場合はこの父子二人旅を通じて、我が家子と心が通じたのかも知れません。

今日は娘と、来月は息子と、とい

う具合に月に一回は出かけました。残った子も、ママと一緒に一人で映画に行ったり買い物に行ったりと、母子

娘はこつこつと壁写真を広げていて、息子は子どもたちとの銭湯旅を楽しんでいます。私の「祈りの子育て」が引き継がれています。今は娘の子育て



二人の時間を楽しんだようでした。

今、娘と息子の家庭を覗いてみると、娘は

娘はこつこつと壁写真を広げていて、息子は子どもたちとの銭湯旅を楽しんでいます。私の「祈りの子育て」が引き継がれています。今は娘の子育て



と思、「いけないママだね」と泣き、「生まれてきてくれてありがとう」と頬を撫でることもあるでしょう。子どもはすぐに「できない」と言うたり、はぐらかしたりします。いきなり全部、お母さんの声に自分で自分をエスカレートさせてしまう時もあつたりします。しかし自己嫌悪に落ちる事は、子どもたちをしっかりと見つけて育てたいと思う親心からののですよね。1日が終わると、子どもたちが寝静まりした賢い子に育てたいと思う。このように小さなことから始めるスマートステップが親子の喜びを多くする機会を作ってくれるのではないか。

「ほつらできたね」「すゞかなあ」の言葉だけで達成感・満足感を子どもも感じるはずです。そして次もやってみようという意欲につながることでしょう。もしかしたら、お父さんお母さんの寝顔をこつそり子どもたちがのぞいて、「よおし大きくなるね。がんばるぞ。」とつぶやいている。そんな夜もあるかもしれません。子どものやる気・本気・元気を見つけてたくさん褒めてあげましょう。幼稚園は子どもたちとその家族のパートナーとして子育ての喜びを確かめ合うお手伝いをしていきます。

# 子育てで学んだこと

共に成長中

大沢幼稚園

下平沙矢加

川越双葉幼稚園  
焦らすじっくりと

小川知美

ふるさと幼稚園  
見守る優しさ

中村美奈子

子どものイメージーションは宝物  
さかえ幼稚園

森由貴

子どもたちの想像力は大切  
・見守る優しさ

「まあいいか」は年少の頃の息子の口癖です。子育ては、喜びや心配の連続でどんな事もきつちりやりたいと思えば思う程、時間が足りなくなる日々。息子の笑顔とこの言葉に何度も救われた事でしょう。「まあいいか」と言いつつ好きな事には一直線。ある時は電車に夢中になり、毎日図鑑を広げては、一緒に描き写して色塗りも。また段ボール工作では、アイデアを出し合い、切つたり貼つたり大興奮。限られた時間の中で「まあいいか」と自分を許す度に増えしていく、息子と笑い合う楽しい時間。心にも余裕が生まれていくのを感じました。

年中となつた今、口癖が「いいね。そうだね。」に変わった息子。これからも成長が楽しみです。

これからも焦らずじっくりと楽しみながら子育てをしていきたいです。

折り紙で遊んだりと楽しむ様子がうがえます。

これからも焦らずじっくりと楽しみながら子育てをしていきたいです。

いつも歌を口ずさんだり、背中を押してあげる事で、焦らなくとも少しずつ慣れて、楽しい園生活が送れるように、これからも成長を見守りたいと思います。

（参考 埼玉県ホームページ）

インフルエンザにかかるために

インフルエンザの流行のピークは例年1月～2月頃です。インフルエンザに感染しないために次のことに気をつけましょう。

（1）正しい手洗い

- ・帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめな手洗いを心掛けましょう。

（2）予防接種を受ける（流行前）

- ・アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。

（3）せきエチケット

- ・ウイルスはせきやくしゃみが出るときは、飛沫にウイルスを含んでいます。今年、一番下の娘が入園し、私にとつても最後の先生方に言われたこの言葉は、私の目標でもあります。

（4）普段からの健康管理

- ・免疫力が弱っていると、インフルエンザウイルスに感染しやすくなります。また、感染したときに重症化するおそれがあります。普段から十分な睡眠とバランスのよい食事を心掛け、免疫力を高めておきましょう。

（5）適切な湿度を保つ

- ・空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度（50%～60%）を保つことも効果的です。

（6）人混みや繁華街への外出を控える

- ・インフルエンザが流行してきたら、市中で感染する恐れがあります。不要不急のときはなるべく、人混みや繁華街への外出を控えましょう。

インフルエンザにかかるてしまつたと思ったら

目安として、比較的に急速に38度以上の発熱があり、せきやのどの痛み、全身の倦怠感を伴う場合はインフルエンザに感染している可能性があります。早めに医療機関を受診しましょう。また、睡眠を十分とするなど安静にして休養をとると共に、高熱による発汗での脱水症状を予防するために、症状がある間は、こまめに水分補給をしましょう。

# わが子の成長を感じるとき

「学びの基盤」をはぐくむために  
～子育ての目安「3つのめばえ」から～

立派な鼓笛隊の一員となつて

青和幼稚園

板谷 良子

運動会頑張ったね  
けやき認定こども園

岩橋 歩美

「息子」と「私」と「幼稚園」  
そらけい幼稚園

大橋 紗子

台風 そして 運動会。  
松岩寺幼稚園

橋 陽子

県教育委員会  
では、小学校入学  
までに身に付けて  
ほしいことをまとめ  
ました。

「子育ての目安  
『3つのめばえ』」  
の中の一つ  
「興味・関心」では、  
好奇心や探求心をもつていろいろなものに関わる「文字や  
数量などの感覚を豊かにする」「自分の思いを表現する」の  
三つの項目を掲げています。この「興味・関心」を高める  
ことは、「学びの基盤」を作ることにつながります。

子供たちは遊びの中から、「不思議だな」「面白いな」と様々  
なことに興味・関心をもち、気付き、考え、試行錯誤を重ね、  
「わかった」「できた」と、実感を伴って学んでいきます。大人  
は、子供の「なぜ」「どうして」を大切にし、時には一緒に  
考え、実感を伴った学びになるまで、見守ることが必要です。  
幼稚園教育要領では、「幼児期の終わりまでに育つてほしい姿」として、数量や図形、標識や文字などの関心・感覚  
について、「遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字などの役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、  
感覚をもつようになる」と表しています。

息子は先天性感音性難聴で生まれました。そんな息子に園長先生は初対面でも目線を合わせてニコニコと話しかけてくれました。音楽についていけるかな？色々な思いはありました。

年少ではよちよち歩きで可愛いダンス。年中では足を高くあげ元気にダンス。そして年長では凜々しい姿で楽器演奏。3年間かけて無理のないご指導をして頂き、いつの間にか「何でも頑張る青和っ子」になつてきました。難聴児には難しいと言われる音楽も楽しみを見つけ出し、この秋、幼児音体フェスティバル上尾会場で立派に演奏します。

家では見せない真っ直ぐな瞳を見る事ができ、温かく受け入れて下さった青和幼稚園全ての先生方に深く感謝申し上げます。

わが家は年長と年少の息子がいます。入園当初は、園での生活に友達づくりと心配な事はたくさんありました。が幼稚園大好きと毎日楽しんで通っています。

「運動会で組体操するよ」と長男に聞いた日から、練習が充実している為か帰つてくる顔が自信に満ちていました。楽しみにしていた組体操。友達と協力して作り上げ、先生の太鼓の合図に合わせ「ヤーッ！」と大きな声を出すその顔は立派で、年少の頃のあどけない表情とは違う姿に感動しました。友達を思う気持ち友達と共に成功を喜ぶ姿とたくさんの成長を感じました。

今年の夏休み、息子と二人海へ行きました。電車とバスを乗り継ぎ片道二時間半の長い旅路も大荷物の私を気遣い一度も抱つこと言わざ歩ききる頼もしい姿を見せてくれました。心も体も少しずつ成長を感じ嬉しく思います。今後も息子の成長を見守りつつ、園生活を楽しみながら私も母として成長していきたいです。

台風一過の強風の中、風にもめげずに、懸命に踊る小学入学期頃には、ドッジボールで、互いの陣地の広さやチームの人数を同じにする必要性に気付き、陣地を歩測して確かめたり、人数を同数にする方法を考えたり、友達に「あしたもあるそばうね」と手紙を書いて友達とのつながりを感じたりする姿も見られるようになります。

幼稚園は、確実に数を数えられたり、文字を正しく読んだり書いたりすることよりも、それらへの関心や感覚をもてるよう援助することが大切です。この関心や感覚が、小学校以降の学習に関心をもつて取り組み、実感を伴つた理解につながり、学んだことを日常生活に生かそうとする態度にもつながります。

家庭での生活の中、数や形、標識や文字に触れる場面を大切にし、子供の気付きや考え方を大切にしてあげましょう。

# 「保護者と祖父母のための子育てフォーラム」の開催について

祖父母と同居しているというご家庭は今は少なく、祖父母に会うのは、もっぱら子どもの誕生日や運動会などの行事、夏休み、冬休みというご家庭が多いと思

います。久しぶりに会うと、可愛い孫に割りと高価なおもちゃも気前よく買ってくれ、好きなお菓子もたくさん買ってくれる「じい」「ばば」に子どもたちは大喜び。でもそんな光景にちょっと戸惑うママもいるようです。子育て中のママたちの頑張りを認め、励ましてくれる祖父母の存在はありがたいものです。また、祖父母だからこそできる孫とのかかわり方もあるようです。子どもが幸せに育ってほしいという思いは世代を超えた共通の願いです。家族が互いに相手を思いやり、子どもの成長をみんなで支えていってほしいと願っています。様々な世代の人との交流は子どもの心を豊かにし、大人の私たちも子どもたちからもたくさんの元気をもらえるはずです。祖父母を誘ってぜひ一度参加してみてください。今年度は右記の4会場で開催します。



開催日	地区	会場
令和元年11月13日(水)	武藏	クレアこうのす
令和元年11月19日(火)	埼北	久喜総合文化会館
令和2年1月30日(木)	中央区	さいたま市産業文化センター
令和2年2月5日(水)	川越	川越市北部地域ふれあいセンター

※どちらの会場も参加は自由にできます。

※開催時間はいずれの会場も9:30受付、10:00～12:00を予定しています。

〈問合せ先〉埼玉県庁 青少年課 048-830-2907

しゅつどう！しうぼうたい  
〔著者名等〕鎌田 歩  
〔出版社名〕金の星社  
「いつてきます」お父さんは消防官です。服装、車輛、道具を点検、訓練をして災害に備えます。火災が発生して、消防車の出動です。消火活動をし、レスキュー隊は瓦礫をくだけ、人命救助を行います。鎮火して、活動終了。レスキュー隊のお父さんの一日です。



価格 ¥1,300+税

だんごむしのおうち  
〔著者名等〕澤口たまみ／たしろちさと  
〔出版社名〕福音館書店  
「ねこですか?」「モップ?」「けいとだま?」「ねこです。」「よくみると、「ねこでした」とんだり、おれたり、のびたり、ほんきだしたり個性的なねこが表情豊かに魅力的に描かれています。「だいたいほとんどがユーモラスな絵本。」



価格 ¥900+税

ねーずみ ねーずみ どーこいきや?  
〔著者名等〕澤口たまみ／たしろちさと  
〔出版社名〕童心社  
「ねーずみ ねーずみ どーこいきや? わがすへ ちゅつちゅくちゅ」というわらべ歌が幼児絵本になりました。ねずみ、うさぎ、ぐま、はなちゃんが母親に抱っこされている姿は、あたたかい気持ちになりますよ。



価格 ¥950+税

ねこです。  
〔著者名等〕北村裕花  
〔出版社名〕講談社  
「ねこですか?」「モップ?」「けいとだま?」「ねこです。」「よくみると、「ねこでした」とんだり、おれたり、のびたり、ほんきだしたり個性的なねこが表情豊かに魅力的に描かれています。「だいたいほとんどがユーモラスな絵本。」



価格 ¥1,350+税

くだもの ぱくつ  
〔著者名等〕彦坂有紀／もりといづみ  
〔出版社名〕講談社  
「みかんをまきました。ぱくつ。」バナナ、ぶどう、メロンなど、子どもたちにとって身近なくだものが、おいしそうに描かれている。丸ごとのくだものをどうやって食べるのかな?最後のいちごは、パンにはさんで「ぱくつ。」



価格 ¥1,200+税

## 埼玉県推薦図書(乳幼児向け)の紹介

埼玉県では、みなさんにお読みいただきたい本を、県民や出版社から推薦のあつたたくさんの本の中から埼玉県青少年健全育成審議会での審議を経て、選びました。



### 令和2年度の推薦候補図書を募集しています

- 対象 平成31年1月以降に刊行された図書
- 区分 乳幼児、小学校1・2年生、小学校3・4年生、小学校5・6年生、中学生、高校生・青年向けの6区分
- 応募期間 令和2年3月6日(金)まで(当日消印有効)
- 応募方法 詳しくは「埼玉県推薦図書」で検索してください。

※居住または在学・勤務している市町村、氏名、推薦する本の題名や対象区分等を明記の上、はがき、FAXまたは電子メールで埼玉県青少年課までお送りください。

- 送付先 〒330-9301  
さいたま市浦和区  
高砂3-15-1  
埼玉県庁青少年課あて  
電話番号 048-830-2907  
FAX番号 048-830-4754  
電子メール a2905-01@pref.saitama.lg.jp



## 私の幼稚園日記

### 子どもたちとのささやかな時間 原市文化認定こども園 桐原 拓海

私は今年度で8年目となる保育論です。6年目までは担任として子どもたちと濃密に関わり、現在は送迎バス運転手として、すべての子どもたちと関わっています。担任からバスの運転へと業務が変わり、最初は戸惑う場面もありましたが、担任の時には経験した事のない子どもたちの姿を垣間見る事もあり新しい発見の毎日です。たとえば朝は、バスを待ちきれず大きく手を振ってくれる子、保護者と離れるのが不安で登園を嫌がる子もいます。そんな時、少しだけ安心して楽しい気持ちでバスに乗れるように、こちらから大きな声で挨拶をしています。元気な挨拶が返ってくると「大きな声で挨拶できたね」や、「子どもが楽しみを遊ぼうか?」など何でもない会話で

すが、ちゃんと注目しているよ、頑張っているのを知っているよって声をかけています。帰りのバスは子どもたちもホッとするのか、また違った雰囲気になり、バスに乗ると様々な事を話しだします。今日起きた事を朝から順に話してくれる子。オニగっこに熱中しすぎて転んだ事を武勇伝のように話してくれる子。すつかりリラックスしている様子に私の方が笑ってしまうほどです。バスは家庭と園とを結ぶわずかな時間ですが、友達と楽しく話したり、遊びや活動を思い返したり、少しお昼寝をして、少し寝起きをしていました。



### 先生として、母親として

越谷わかば幼稚園 宮本 絵美

私は、二人の子どもがいます。保育をしていると、先生としての感情や思いだけでなく、同時に母親目線での感情も頭をよぎることがあります。先日、クラスみんなに向けて読んだ絵本の中に、かみなりくんからおへそを守るというような話がありました。読み終わった後に「そもそも、何故おへそがあるのだろう?」といふ話が始まりました。「体の中心がわかるよう?」「ただの凸凹ではなくいか?」など、色々な意見がきましたが、ある女の子が「お母さんからの栄養をもらうためだよ」と教えてくれました。すると、双子の弟がいる友だちをパツと見て「あれ?じゃあ、双子のお母さんは二つおへそがあるの?」と不思議そうな表情で話す様子に、みんなで大笑いました。

自分が生まれた時のことを、お腹の中にいた時はとても神秘的で、子どもにとつては不思議なことです。ですが、同時に母親の愛情や周りの人たちにどれだけ祝福されて生まれてきたのかを考え、感じることでの瞬間です。現代は残念ながら寂しい事件もたくさん起こり、幼稚園の中での心の教育を考えさせられることもあります。世の中で生きているうえで、一人で成長していくことは出来ません。自分のことを考え、愛情を注いでくれている存在がたくさんいることを、日々の保育の中でたくさん感じていけるよう、保育をしていきたいと思います。



年中女児の母親です。姉妹で遊ぶ中では末娘にも関わらず、姉たちの思いをくみとり、自分の気持ちは後回しにしている様子が見えます。反面、母親の私には自分の考えを主張し、一途に言いつります。クラスの集団の中ではどうしているのか、相反する行動に照らし合わせてみると心配です。お友達と上手に遊べているのでしょうか。



### Question

## 子育て相談 Q&A

### Answer

子どもにとって幼稚園は初めて集団という社会生活を体験する場です。お互いに自己主張したり譲りあったりする経験を積んでいきます。友達と気持ちがぶつかった時などは、自分の思いを推し量りながらどう対処していくか学ぶ場もあります。その中で相手の立場や気持ちに気付くことで我慢することを覚えたり、また主張したりすることもあるでしょう。兄弟姉妹の間であっても、小さな社会を形成していることに変わりありません。人が生きていく上で相手の立場に立って考えること、相手の思いを汲み取ることは重要なことです。そのような感情が形成されつつある中で、抑圧してしまった自身の思いを母親であるあなたにぶつけて解消しているかもしれません。

成長とともに母親の胸から巣立っていく日があることだと思います。

(菊地 伸)



## 電話相談件数(令和元.4~令和元.9)

### 内容別件数(のべ件数)

園・学校に行きたがらない	17
気になる行動(赤ちゃん返り・性器をさわるなど)	10
自閉症・多動・学習障害など	9
食事に関して	8
友だちに関して	19
幼稚園生活(いじめる・いじめられる・なじめない)	18
言葉(遅い・幼児音・暴言)	5
言うことを聞かない・カンシャクなど	46
排泄について	3
その他	84
合計	219

### 「その他」の内訳(のべ件数)

夫婦・家庭に関すること	3
保護者自身に関すること	35
幼稚園に関すること	19
親子の関わり方	12
子どもの健康に関すること	2
その他(親同士・習い事・相談機関等)	13
その他の内訳の合計	84

\*複数項目にわたる相談のため、その他とその他の内訳の合計は合致しません。

実りの秋、充実の時節がやがてきました。こどもたちはすっかりクラスの一員として根付き、自信をもつて、おともだちとの日々を楽しんでいることでしょう。

## 幼児教育センターだより

# 母が重い…って?!



?

春、新しい先生やおともだちとの園生活の心配に始まつた相談電話の内容にも、幾分の変化を感じられます。ママ友との集い方も一段落。運動会の感動を味わい、親子共におちつきを取り戻すこの頃は、ご自身に問い合わせるゆとりも生まれるのでしょうか、こどもの向かい方について、お母さんの不安や反省の声を、多く耳にするようになります。

お電話を受けてまず思うのは、子育への眞面目さ、真剣さ一生懸命さ…そして、责任感という重圧…。

「よく頑張つてくださってありがとうございます」と、心が痛みます。ご自身の心の整理がつかないままコールくださったお話をお聴きする内に、

自らの潜在意識や深層心理に辿り着く方もいます。「母のやり方が嫌いだつたのに私、同じこと、こどもにやろうとしてた!! 露つてたわけ解つたかも?間に合つた!」等という具合に。

### 一母が重い…

怪訝な

タイトルに誘われ、ある講座を覗いた時のこと。150程が満席。大半は若い女性。他は熟年女性とご夫婦らしい方も数組。子孫育ての提案かしら? それにしては、表情の暗さが目立ちます。嫁姑問題?いいえ!「母」とは実母で想像を逸するお話を簡単な問題ではありませんが、私的解釈も混えて要約すると、(団塊世代)のね」と、心が痛みます。

こんな言葉が自然にこぼれ、「育つてくれてありがとう」と、親はこどもを慈しむ。そんな想いが一生続く温かな関係が親子だと、この日まで信じていました。どこまで戻れば、お互いの愛を再確認できるのでしょうか…。

子育て中のお母さんたちは無縁の話とも言えますが、却せば、「子育て」への大きなピントも隠されていそうです。サブタイトルには「愛情か支配か」と記されました。

実の親子が揃つて参加している姿はありませんが、後半、口々に吐かれる悪態に耳を疑い、果てしなく続く双方の言い分に、唖然とする程、悽ましい現場でした。

優れた子に育ててあげなくては♡と一生懸命頑張るお母さんと、心を読み取り叶えてあげなくては♡と必死に我慢して頑張つたこと、どちらに、こんな残酷な未死に、待つていたなんて! お母さんと、心を読み取り叶えてあげなくては♡と必死に我慢して頑張つたこと、どちらに、こんな残酷な未死に、待つていたなんて!

ましく、断絶を願う関係。嬉しさに溢れる笑顔で喜びを伝え、あかちゃんの「生きる力」を支えました。こどもは、にこにこママ、が世界中で一番好き♡5歳になつても7才でもずーつと大きくなつてからも♡家族の柔らかな笑顔にこそ愛を感じとり、励まされて、自分で自分の人生を自信をもつて生きていくんですね。

このたびの台風19号で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

あかちゃんが初めて笑つたり、寝返つたりハイハイしたり、立ち上り歩き始め

あかちゃんが初めて笑つたり、寝返つたりハイハイしたり、立ち上り歩き始め

## 子育て電話相談

毎週月~金曜日  
午前10時~午後4時

☎048-863-7811

幼児教育センター

心の糸が絡まつて解せなくなつてしまつたらお電話ください  
露の中から一緒に糸の先みつけましょ

子育てジャーナルの  
バックナンバーはこちらから

全埼玉私立幼稚園連合会  
ホームページ  
(http://www.youchien.ed.jp)

子育て支援 ➡ 子育てジャーナル  
を選択

編集後記  
このたびの台風19号で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。  
ラグビーワールドカップ2019日本大会で、日本がスコットランドに勝利し、見事史上初ベスト8進出を果しました。80分間激闘の末、悲願達成。メンバーの勇姿に多くの勇気と感動をもらいました。そして被災地に思いを寄せた「ラグビーで元気を取り戻してほしい」ということばにたいへん感銘を受けました。